



# i-coating

航空機や新幹線にも採用！

塗っておくだけで液晶画面を強力に保護する  
新しいガラスコーティング剤です。

## 硬度 10H

業界初！  
硬度10Hの  
保護能力



## 硬化時間が早い

業界最速！  
完全硬化  
8時間



## 安心の日本製

安全安心の  
ジャパノクオ  
リテイ！



## 強度素材

新幹線や飛行  
機にも採用さ  
れた高強度素  
材！



航空機や新幹線にも採用！

塗って放置で液晶画面を強力に保護するガラスコーティング剤

# i-coating Pro-EX

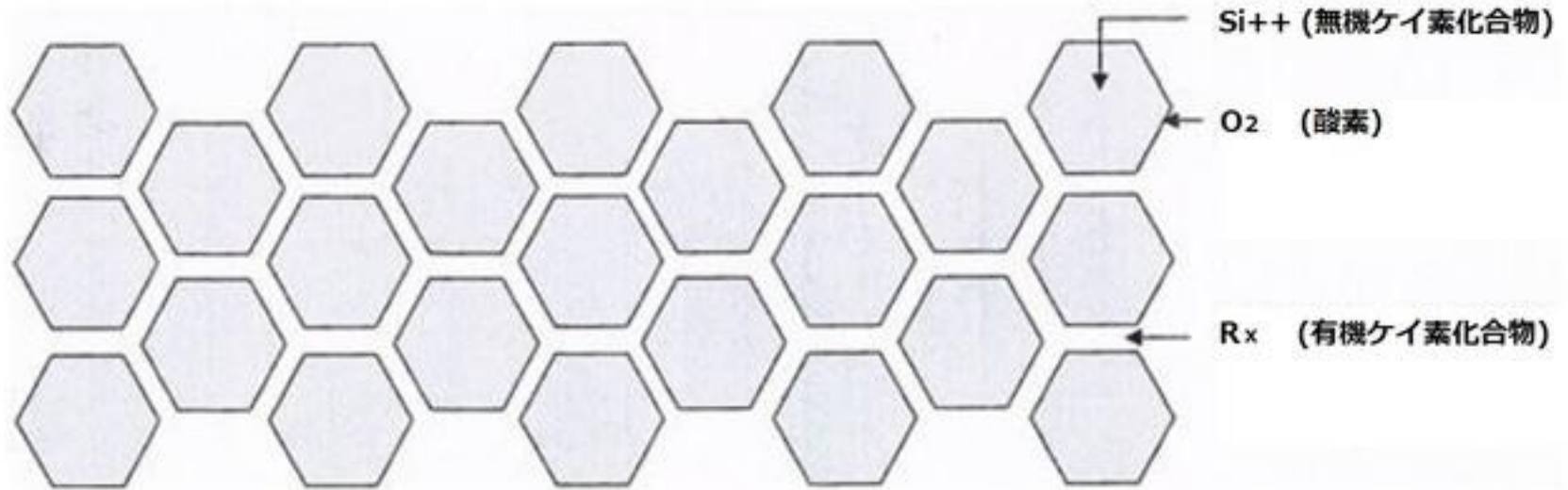
# 機種依存しない次世代のフィルム



液晶保護のアイテムは、シートタイプのフィルムやガラスタイプのフィルムなど、さまざまな保護アイテムが発売されているので、なにかしら液晶に貼っているという方が殆どです。

さらに機種ごと様々なフィルムがあり、どのフィルムを選べば良いのかわからない方が多いです。

# 極薄のガラス皮膜



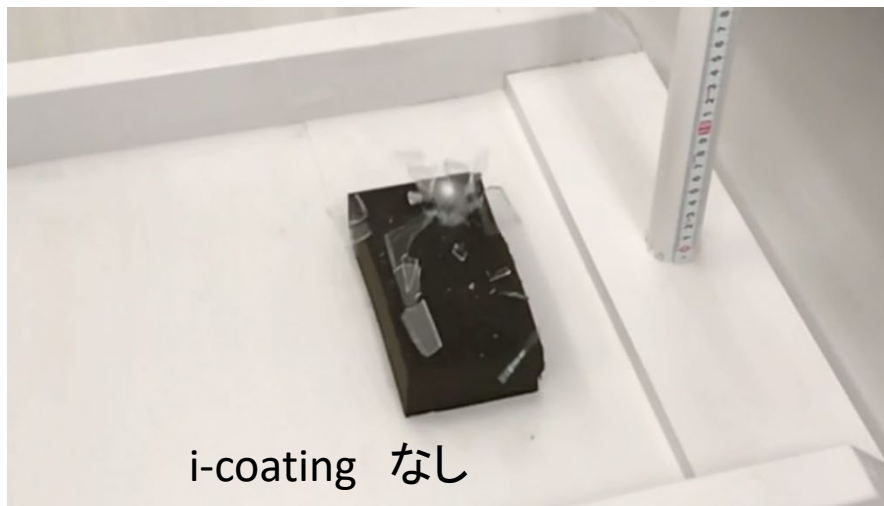
i-に配合された成分(アンディコルペ®ポリグラス) が水と酸素と触れることにより、化学反応を起こして硬化することで、0.000002ミリという極薄の被膜を形成します。この被膜は蜂の巣のように密な構造をしていて、それが強力に液晶を保護します。

## メガネや時計iPhoneの背面に



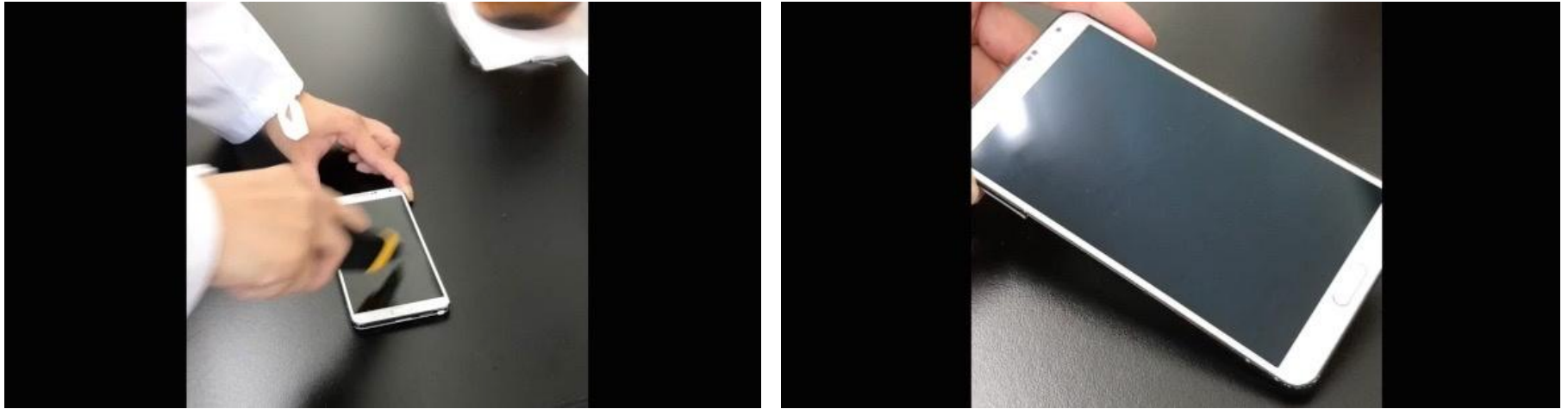
i-coatingはスマートフォンの液晶以外にも使えます。  
パソコンやテレビなどの液晶画面はもちろん、メガネや鏡などにも使用OK。

## 驚きの保護性能 落球テスト



落球テスト。直径2cmの鉄球を150cmの高さからを液晶に向かって落とします。  
i-coating施工済みのガラスはこの衝撃にも耐えられます。

## 驚きの保護性能 カッターテスト



カッターで切りつけても傷がつきません。  
(硬度10以上の力でカッターの刃を当てた場合は傷つきます。)

# 圧倒的な実験結果

## アンディコルペ®ポリガラス 性能試験実施データ

### 【撥水及び耐汚染効果】

#### 【試験方法】

試験名： 耐光沢度、耐ウォーターマーク  
検体名： アンディコルペ®ポリガラス

テスト方法： 1) 塩素ガス導入サンシャイン試験  
2) 水吸盤放置ウォーターマーク試験  
3) 耐ファンデーション汚染試験  
4) 耐衝撃試験（直径20mm鋼球落下試験）  
5) スチールワール擦傷試験（加圧500g・5回・10回・15回・20回）

#### 【試験条件】

塩素ガス封入量 0.01%  
温度 35℃  
湿度 80%  
時間 240時間  
照射光源 カーボンアーク

#### 【検体の前処理】

ゴリラガラス液晶モニターをエタノール溶液で除染処理後、検体をコーティングして試験体とした。

#### 【評価方法】

- ・ 光沢度を光度計（60度）で測定する。（測定器 堀場グロスチェッカーIG-330）
- ・ 撥水接触角を接触角度計で測定する。
- ・ ウォーターマーク発生状態を目視で観察する。

#### 【試験結果】

光沢度（60度）

ワーク種類	テスト開始前	テスト後
アンディコルペ®ポリガラス	98	98
ブランク	96	82

撥水接触角度

ワーク種類	テスト開始前	テスト後
アンディコルペ®ポリガラス	95	95
ブランク	75	60

よりよい品質を追求するために、国内にて各種性能試験を行い、それをすべてクリアしたものがi-coatingとして出荷されます。

### 耐ファンデーション汚染試験

ワーク種類	ファンデーション汚染度（吸着性）
アンディコルペ®ポリガラス	試験後、ウエスの乾拭きで簡単に取れる。
ブランク	試験後、固着しウエスの乾拭きでは取れにくい。

### ウォーターマーク発生試験

ワーク種類	ウォーターマーク発生状態
アンディコルペ®ポリガラス	発生が確認されたが柔らかいウエスで軽く拭き取れる。
ブランク	ウォーターマークが液晶面と一体化している。

### 耐衝撃性試験 10枚（鋼球20mm落下試験・高さ50cm・75cm・1m・1.5m）

ワーク種類	50cm	75cm	1m	1.5m
アンディコルペ®ポリガラス	合格	合格	合格	合格
ブランク	合格	合格	3枚破損	8枚破損

### スチールワール擦傷試験（加圧500g 5回・10回・15回・20回）

ワーク種類	5回	10回	15回	20回
アンディコルペ®ポリガラス	合格	合格	合格	合格
ブランク	合格	傷発生	傷発生	傷発生

### 【考察】

アンディコルペ®ポリガラスの防汚染性能試験、耐衝撃性及び耐擦傷性能は現在において上市されている同類商品と比較して、一番優れた結果を提示した。

※公正取引規約に従い比較商品の公表は避けさせていただきますことをご了承下さい。



## 大手企業に採用されている実績

日本の企業はJAL、ANAに使用されており、  
海外はボーイング社（現在はロッキード、ダグラスもボーイング社に合併されています）の  
許可が下りている飛行機には使用されております。  
自衛隊戦闘機には一部結露防止として使用されております。  
新幹線、車（トヨタ、日産）、ビルなどに使用されております。  
また、安心の完全日本製です。

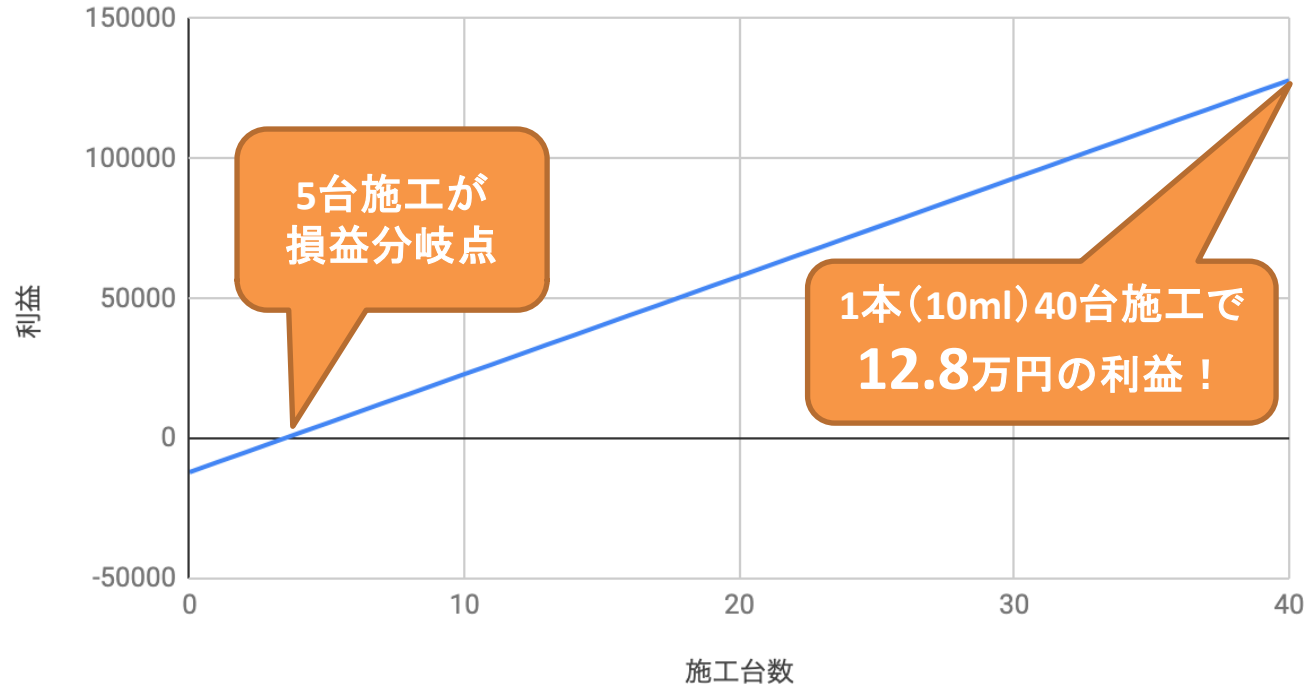


 TOYOTA





## 利益と施工台数



施工台数	40台
施工売上 (1台 3500円と仮定)	¥140,000
施工溶剤単価	¥300
施工溶剤原価	¥12,000
利益	¥128,000
利益率	91.43%

## 今までのサービスにプラスα



i-coatingはその特性上ガラス面の強度を上げる役割をします。

- ・iPhone本体ディスプレイ部分への施工
  - ・iPhone背面のガラス部分への施工
  - ・強化ガラスフィルムへの施工
  - ・AppleWatchフェイス部分への施工
- と展開されるサービスの幅が広がります

## 他社比較

比較項目	i-coating	他社製品A	他社製品B	他社製品C
硬度	10H	9H	9H	8H
完全硬化時間	8時間	504時間	480時間	480時間
保護方法	暗所保管	冷蔵保管	冷蔵保管	常温保管
落球テスト	150cm	90cm	140cm	記載なし
コーティング厚み	20 Å (2nm)	記載なし	200nm	0.01mm

## ご注意

以下の内容をよくお読みいただき、本製品をご使用ください。

- 施工前に製品不具合がないかご確認ください。(液漏れ、結晶化など)
- 本製品施工後、施工面は傷、衝撃に対しては強くはなりますが、過度な落下、衝撃、外部からの圧迫、などにより傷ついたり割れることもございます。
- 施工後の傷や割れに関しましては理由の如何を問わず製品保証対象外となりますので、施工前には本体表面ガラス部分をご確認ください。
- できるだけ柔らかい布をご使用ください。
- 液晶画面を押さえつけたり、力をいれて拭くことは避けてください。
- パソコン等の電化製品にもご使用いただけますが、水の扱いには細心の注意をしてください。
- 用途以外に使用しないでください。
- 火気に近づけないでください。
- 子供の手の届く場所に置かないでください。
- 万一目に入った場合は直ちに水で洗い流してください。
- 万一飲み込んだ場合には、水を飲ませるなどの処置を行い、本品を必ず持参し、医師に相談してください。

### 【端末の保証につきまして】

本製品は端末を完全に保護するためのものではありません。

過度な衝撃、落下角度などによっては強化ガラスフィルム同様端末に傷がつくことがございます。

大変申し訳ございませんが、端末代金の保証は致しかねます。